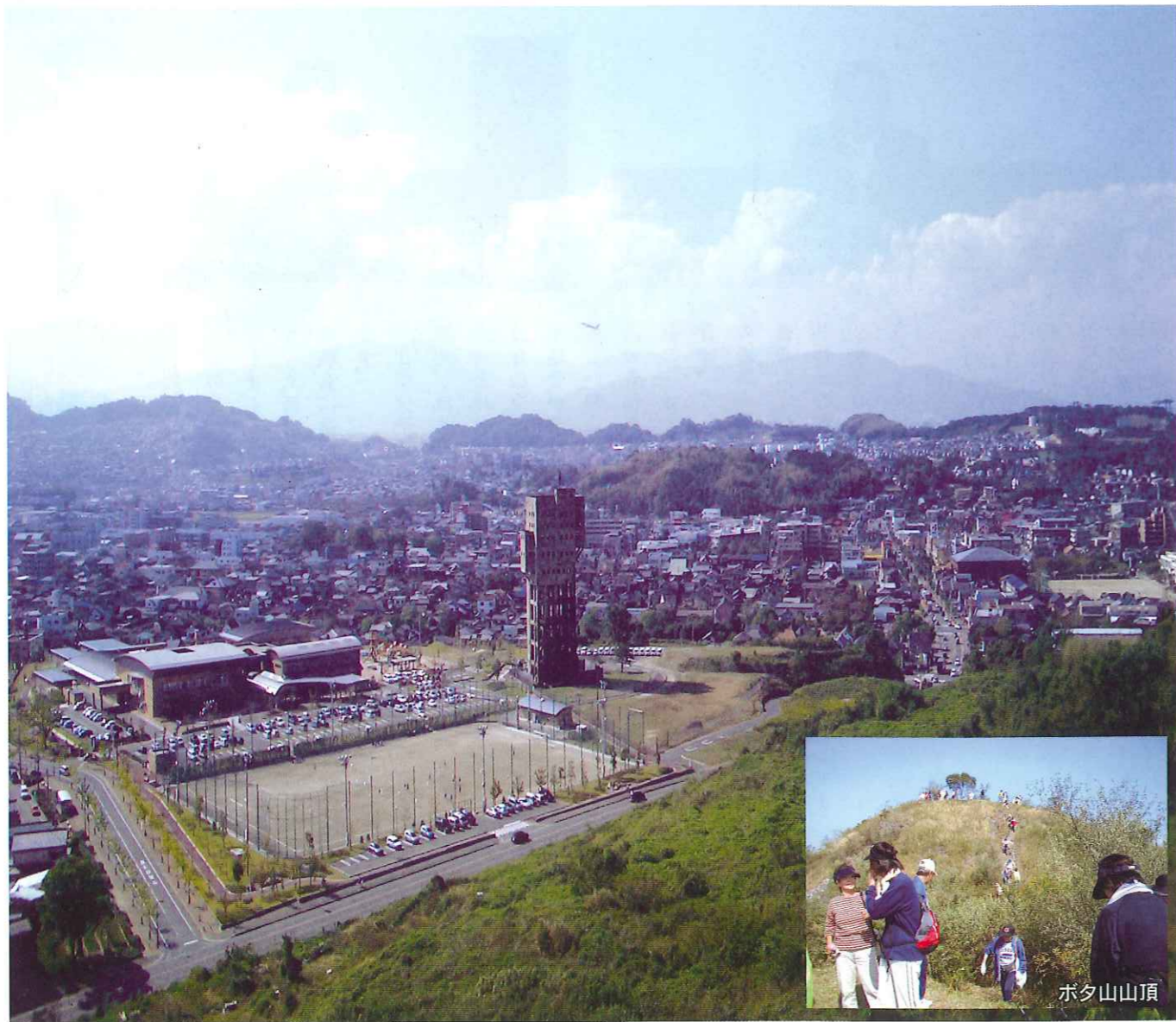


# しめ議会だより

=第45号= 平成19年6月定例会



ボタ山より志免町を望む



ボタ山山頂

初会議・臨時議会 議長あいさつ	..... 2P	各委員会紹介	..... 3P
議案	..... 4P	町政報告	..... 5P
一般質問	..... 6~11P	3月議会	..... 12~14P
公職選挙法について	..... 15P		

■議会主催・合併公聴会(意見交換会)9月1日開催。(詳細は3P)

しめ議会だより 第45号

◇発行・福岡県志免町議会 ◇編集・議会広報特別委員会  
◇発行日・平成19年8月1日 ◇印刷・小林印刷(株)

〒811-2292 福岡県粕屋郡志免町志免中央1丁目1-1

## 建設委員会 上水道事業報告



安全な水を安心して  
飲めるために

建設委員会では、上水道課の事業について視察してきました。志免の水道料は高いの？を抱いて、水源地の御笠川の状態と、浄化槽の現状を見ながら担当課から説明を受けました。思っていたよりも御笠川は護岸工事が進み、川は美しく水も清らかでした。

浄化槽は工夫され自然発生でバクテリアを増やし、御笠川の水を12時間かけ浄化するということでした。一日10、500ト必要とされる水を御笠川から3、500ト、宇美川から3、500ト、福岡地区水道企業団(筑後川・鳴瀬ダム・海淡)から4、800ト確保している。土生山浄水場でろ過して今では活性炭を使わないで家庭に送っている。臭いのしない水が供給されている、これを見聞して、水道料金が下げられないことも理解できました。安全な水を安心して飲めるように共に心配りをしなくてはと思う視察でした。



議会事務局  
議会事務局長 坂田龍二  
書記 安武生雄



広報委員会  
議会だより発行編集責任者 古庄信一郎  
編集委員長 堤久美子  
副委員長 助村千代子  
編集委員 二宮美津代  
委員 大西勇  
委員 大熊則雄  
委員 吉田耕二

**お知らせ**  
次回9月定例会は9月初旬からの予定  
傍聴を心からお待ちしております。  
(予定ですので詳細は議会事務局までお問合せください)

**お願い**  
「議会だより」についてのご意見をお待ちしております。  
ホームページ <http://www.town.shime.lq.jp>  
TEL935-1001 FAX935-7070  
議会事務局は町役場4階です。

**編集後記**  
4月の町議会議員選挙、そして娘の結婚と目まぐるしい日常生活の中で見る景色の変化を楽しんで受け止めています。  
4階の議会室からの眺めはビルが多く建ち並んでいますが、緑溢れるベッドタウンとして最適な生活空間があり、心安らぐ景色です。先日娘の結婚会場の30階客室からの眺めは、心の安定感を得るためカーテンを掴んで百道浜を一眺めました。我家の2階の窓からは、人と人の話し声と笑い声でコミュニケーション溢れた生活環境があります。心豊かに、地域住民で支え合った暮らしを「議会だより」が一助を担えればと思います。  
みなさまのご意見をお寄せください。自分達のお手伝い分速で築き上げるお手伝いをします。  
K・T



# 議会体制決まる!

初議会(5月8日)



副議長 大西 勇



議長 古庄 信一郎

## 信頼される議会 開かれた議会 議会改革の邁進

議長  
古庄 信一郎

この度、議長に就任いたしました古庄信一郎です。大西勇副議長共々その職責に邁進してまいります。

さて少子高齢化、財政窮迫、地方分権、市町村合併と地方自治にとって自己決定自己責任の自治運営が益々求められる厳しい時代の到来で、自治の責任を担う二元代表制の一方である議会と議員は、これまで以上にその真価が問われ、議会の使命(①地方公共団体の具体的な政策の最終決定

②政策の実施が適法、適正にしかも公平、効率的、民主的になされているか批判監視する)を再認識しその職責をわきまえ行動しなければなりません。私は議長就任にあたり「市民の皆様が信頼される議会、開かれた議会の構築

と議会改革に邁進すること」を約束いたしました。議長交際費の見直し、建設的な議論・討論の醸成と活性化、テレビ、インターネット等での議会配信の導入やITを駆使した効率的な議会運営と開放、地域との議論・公聴会等の開催他、積極的に実施してまいります。

また近隣町との合併問題も重要な時期を迎え、志免町にとって将来どうあることが最良の選択か大いに研鑽しその方向をしっかりと議論してまいります。

最後に、私共議員は自治行政を担っている誇りと責任を自覚し、信頼される議会の構築と町政の発展に全力を尽くしてまいります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 委員会紹介

### 常任委員会とは

議会は住民を代表する公選の議員で構成される地方公共団体の意思決定をする機関です。多様化する行政業務を効率的に調査、審議するため志免町議会では、3常任委員会(総務文教、厚生、建設)を設置し、常に住民の立場に立って判断し行政監視を行っております。

### 特別委員会とは

常任委員会とちがいで特定の付議事件を調査するために設置されるものです。

### 志免跡地対策特別委員会

- 委員長 吉住 龍太郎
- 副委員長 大熊 則雄
- 委員 末藤 省三
- 委員 稲永 正昭
- 委員 熊本 廣
- 委員 牛房 良嗣
- 委員 大西 勇
- 委員 西川 蓉子
- 委員 堤久美子

### 福岡都市圏広域行政調査特別委員会

- 委員長 吉田 耕二
- 副委員長 丸山 真智子
- 委員 末藤 省三
- 委員 牛房 良嗣
- 委員 大西 勇
- 委員 堤久美子

## 総務文教委員会



- 担当する各課  
総務課、経営企画課、税務課  
会計課、学校教育課、生涯学習課
- 委員 牛房 良嗣 委員 二宮 美津代 委員 末藤 省三
- 委員長 助村 千代子 副委員長 吉住 龍太郎

## 厚生委員会



- 担当する各課  
住民課、福祉課  
健康課、子育て支援課
- 委員 丸山 真智子 委員 大西 勇 委員 大林 弘明
- 委員長 西川 蓉子 副委員長 大熊 則雄

## 建設委員会



- 担当する各課  
生活環境課、地域整備課  
上下水道課
- 委員 堤 久美子 委員 吉田 耕二
- 副委員長 池邊 満男 委員長 稲永 正昭 委員 熊本 廣

## 議会運営委員会

- 委員長 大西 勇
- 副委員長 吉田 耕二
- 委員 二宮 美津代
- 委員 池邊 満男
- 委員 西川 蓉子
- 委員 助村 千代子
- 委員 丸山 真智子

## 全議員(16人)による合併調査特別委員会を設置

- 委員長 二宮 美津代
- 副委員長 吉田 耕二
- 委員 丸山 真智子

## 委員会報告

第一回委員会を6月22日に開催。平成19年6月14日に糟屋6町(志免、宇美、須恵、粕屋、篠栗、久山)合併研究会より出された「まちづくり構想」に基づき、その概要説明を総務課より受けました。

## 公聴会のお知らせ

日時 九月一日(土) 午後七時より

場所 町民センター視聴覚室

合併に対する意見(公聴)をお聞かせ下さい。合併問題の審査の参考にさせていただきます。



# 第4回 定例会

## 一般会計・特別会計補正

### 一般会計補正予算

144万2,000円を増額  
 総額 95億6,144万2,000円

● 18年度分老人保険特別会計の精算に伴う超過繰出し額5,144万2,000円を老人保健から繰り入れその内5,000万円を市町村災害基金繰入金を減額。

全員賛成

### 特別会計補正予算

国民健康保険 1億9,700万円

● 18年度国民健康保険特別会計の歳入不足が生じたため赤字補てん分

総額 47億9,500万円

全員賛成

老人保健 6,998万7,000円

● 18年度老人保健特別会計の赤字補てんのため繰上充用金1,163万8,000円と支払い基金償還金670万7,000円、前年度精算にともなう一般会計への繰出金

総額 35億4,989万7,000円

全員賛成

### 条例の改正

#### 特別支援教育サポートチーム 設置条例

小中学校における特別支援教育を推進するために法律の一部が変わったため、「特別学級相談員」を「特別支援学級相談員」に変更。

全員賛成

#### 糟屋郡篠栗町外一市五町財産 組合規約

財産組合の一部が福岡市に帰属したため該当地区を削除及び地区名の変更。

全員賛成



6月定例会は6月15日から25日まで11日間の会期で開かれました。

19年度一般会計補正予算および特別会計補正予算(国民健康保険・老人保健)の専決処分など議案5件、人事案件4件、請願2件について慎重な審議を行いました。

その結果、原案のとおり承認・可決しました。

また、11人の議員による一般質問が行われました。

### 3期目の町政施政方針

● 子どもの権利条例を制定し、子どもたちの健全育成を目指す。

● 平成20年度に別府保育園を民営化し、その後も順次進めて行く。

● 東学童保育所を建設し、学童保育の充実を図る。

● 長期休暇間の子ども居場所づくりのため、チャレンジ広場を全小学校で実施できるように努める。

● 赤ちゃんへの読み聞かせや絵本の配布などブックスタートをさらに充実させる。

● 安全な町づくりのため見守り隊の充実、青パトのさらなる活用に努める。

● 学校教育の充実のため、教育指導主事を継続して配置していく。

● 平成16年度から26年度の間にも視野に入れ、小中学校校舎の整備、増築を実施していく。

● 生きる力を育む事を目的

● 高齢者を対象に検診や戸別訪問を通して健康増進をさらに進めていく。

● 障害者の方へは、住みなれた地域での生活支援をしていく。

● 高齢者の元気の拠点として、堅坑とその周辺用地約1万8000㎡を活用し「健康の駅」をつくる。

● 商品券事業など商工業活性化策を支援していく。

● ファミリー農園を見直し、高齢者の居場所づくりとして整備していく。

● 計画的な市街地整備のため都市計画マスタープランを策定。

● 平成22年3月までの6町広域合併を推進する。

● 男女共同参画社会の実現を推進。

● 住民と行政との協働まちづくりを進める。

● 特産品を生み出す具体的な考えは。

● 住民の方々に開発しようと言う機運が高まってくれば協力する事を十分考えていく。

● お年寄りの生きがいづくりについて。

● 今まで継続してきた事をさらに続けていく。

● 6町長の合併についての意志の共有についての様な実感を持つているか。

● 連携を崩さない様にしっかりとした足取りで合併に向けたステージが上がっていく。

● 今後、どの様な形で情報公開をし、説明責任を果たすのか。

● 今も広報 ホームページ等で情報提供している。地域福祉の整備は重要な時期に来ている。

● 「健康の駅」の具体



● 自衛隊の監視活動と国民保護法との関連は。

● 自衛隊が国民の監視をしているわけではない、不測の事態が発生した時にどのような対処をする



### 志免町国民保護計画

この計画は、住民の生命、身体及び財産を保護する責務にかんがみ、国民保護のための措置を的確にかつ迅速に実施するために定めるもの。

かを整備したものの。

● この計画はだれが作ったのか。

● 国民保護法の第40条の中に規定されている内容での委員構成。

● どのような事態を想定して避難計画を実施するのか。

● 県あたりと連携をとり、計画を進めていく。

● 事態の想定は、武力攻撃事態の4類型、緊急対処事態の4類型を想定している。

● 武力攻撃事態等における体制整備を図るとあるが、現役場の体制で対応できるのか。

● 想定できる部分については、町内会と連携をとって整えていく。

● 国民保護措置の体制整備の費用に国、県の補助が出るのか。

● 国、県、市町村が負担する分については規定していない、今後協議をして決めていく。

● 個人情報保護条例との整合性は。

● 個人情報の保護については、基本的な人権の尊重という事で盛り込んである。その様な事態に入った時は権利の救済をする総合窓口を設置する。

● 住民を保護するためには、戦争やテロをなくす努力をするしかない。平和への努力と言うことを明文化すべきでは。

● 万が一の事態に対しての体制を作ると言う事で、この計画に盛り込むかどうかは考えていない。







二宮 美津代 議員

### 男女共同参画社会の 実現に向けて

**二宮** 志免町男女協同参画行動計画(128)事業の実施状況をわかりやすく住民に知らせる方策を

**経営企画課長** とりまとめをし情報公開窓口においてはいますが、何らかの形で公表したい。

**二宮** リーダー育成への手立は。

**経営企画課長** 行動計画の中で上げているそれぞれの課で取り組んでいる。

**二宮** 継続的に男女共同参画啓発に向けた人材育成はなされているのか。

**生涯学習課長** 生涯学習課の主催講座、女性講座等を通して人材育成を目



写真 志免町男女共同参画行動計画

### 町長のマニエトを聞

**丸山** 子どもの居場所づくりに全小学校で放課後子ども教室を行うとあるが、どのようにするのか。

**町長** 中央小、南小で行っている夏休み等の長期休暇に子ども達を預かるチャレンジ広場が好評なので定着させたい。

**丸山** もっと、地域に情報を開示し、支援体制をつくらないといけない。

**子育て支援課長** 努力していく。

**丸山** ファミリー農園の整備とはどうするのか。

**町長** 町内に14ヶ所、2万1千㎡あるファミリー農園もかなり経過し、不耕作地ができ問題もあ

**丸山** 健康の駅とはどういったものか。

**町長** シーメイトのあるところを全体的な総称として健康のステーションにならないかと思う。

**丸山** 多くの方達を巻きこんで中身のある健康の



丸山 真智子 議員



写真 家庭菜園

ようなので見直したい。年間1、056万円。きちんと管理し、公平に整備をしていただきたい。

**町長** 費用対効果も含めて有効な運用をしたい。

**丸山** 健康の駅とはどういったものか。

**町長** シーメイトのあるところを全体的な総称として健康のステーションにならないかと思う。

**丸山** 多くの方達を巻きこんで中身のある健康の

### 中学校での和装教育

**丸山** 中学校では浴衣の着付やたたみ方を教えないのか。

**学校教育課長** 実技は選択科目であり、約束は難しい。



吉田 耕二 議員

### 年金記録の確認作業を

**吉田** 年金記録問題が社会問題化している。窓口

に年金記録の照会、問い合わせはあっているのか。

**住民課長** 一日平均10件ほどの相談件数がある。62年11月に電算化した

が、その前の分は紙台帳で加入記録等を整理している。相談があった場合はこの加入記録を見てお答えしている。



写真 年金記録の確認を

**住民課長** 社会保険事務所に殺到されている状況だと思ふ。相談があった分には答弁している、台帳コピーの要望があれば対応している。ただ、踏み込んだ形での対応は考えていない、冷静に対応して行きたい。

**吉田** 担当課としてはそういう事だが、町長はどのように考えるか。

**町長** 倉吉市では手書き台帳の写しを希望者に交付するサービスを始め、社会保険事務所でもスムーズに話が済むので大変

助かると市民の評価を得ている。よそができるのであればうちでもできると言う事で、お困りの住民の皆様にも少しでも、お役に立つ事ができるのではないかと思う。

**吉田** これからの自治体はこう言った時のフットワークと言うものが問われていると思う、それが各自自治体の差別化にもつながって行く。そう言う観点からもしっかりと協議して頂きたい。

### 国民健康保険に 臓器提供の意思表示書を

**大西** 心臓移植を必要とする患者は毎年300、600人、肝臓移植の患者は千人、2千人が亡くなっている。すべての臓器提供の意志を生かせるように健康保険証に意思表示欄を設けること、他人事ではなく自分自身や家族に起こるかもしれない事を訴えたい。

**町長** 事例等も研究し、意思表示ができるシステムづくりに取り組んでいく。

**大西** 本町では今までどのような取り組みをされたか、また臓器病で人工透析をされている方は何人

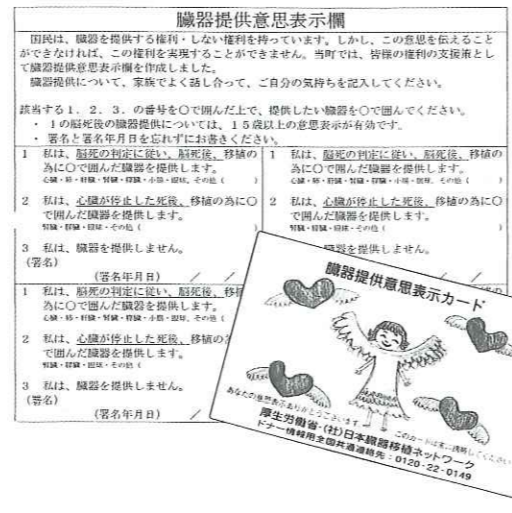


写真 臓器提供意思表示カード

か。

**住民課長** 意思表示カードの依頼があった場合、配布している、具体的な取り組みはしていない。

**大西** 臓器移植に関して、国レベルのことは国でやる、地方でできることはこういう健康保険証等で多くの方がそのような意思を高めること、また考える機会を持つこと、多くの方の目に触れて、考えることをしていただく事が世論の啓発になると思う。郡ではして

**大西** 職員らの公正な職務の執行を確保、行政運営の透明化を図ることが目的、これを条例化し、マニュアルをしっかりとつくるべきだ。

**総務課長** 弁護士等と連携して対応していく。



大西 勇 議員

るようなので見直したい。年間1、056万円。きちんと管理し、公平に整備をしていただきたい。





牛房 良嗣 議員

高齢者の健康づくり  
成果の検証できる方式を

牛房 高齢者を対象とした健康づくりの事業は毎年50を越す事業が高齢者のために実施されている、然し一人一人の健康状態がどう改善されたのか検証は不十分。

町長 目標と努力した結果が見えないことには長続きしない、医学的研究チームとタイアップし色々なデータを分析して貰うことも既に始めている。

牛房 転倒予防のため筋力アップトレーニング。メタボリック症候群者の成人病対策。自主的に運動されているグラウンドゴルフ、ゲートボール、ウ

オーキング等高齢者の健康づくりに対し、専門医の定期診断と指導、一人一人に合わせた運動メニューの作成など科学的根拠に基づいた検証のできる仕組み、方式を是非取り入れて頂きたい。

町民総合イベントの  
新設を

牛房 堅坑橋周辺を整備し、こどもから高齢者まで全員が利用できるグラウンドを。尚集中豪雨対策

として人工芝を利用した保水力の高い土壌への改良も検討して頂きたい。

70歳以上者が運転免許  
更新の折試験場までの  
送迎を支援

町長 多目的広場としての思いをもつ、人工芝については検討する。

環境整備課長 既に実施



写真 ダンスサークル

小・中学校の現状と  
人口増加による施設  
拡充問題

吉住 平成21年度までの新築予想工事は？

地域整備課長 西小学校区で850戸、東小学校区で120戸、南小学校区で332戸、中央小学校区で133戸、おおむね1、400戸ぐらいの建築予定が予想される。

吉住 教育課ではこの1、400戸に対する児童、小中学生の大体の増加人数を把握しているか。

学校教育課長 平成25年までの予想児童数は、中央小1、070人、西小では1、445人、東



吉住 龍太郎 議員



写真 小学校風景

小では554人、南小では412人、志免中では932人、東中学校では391人という予想を立てている。

吉住 何年頃までをめぐりに、増加する人口増を見込んで増改築されるのか。

学校教育課長 25年を目標とした形で対応している。

吉住 小・中学校の通学区の見直しはあるのか。

学校教育課長 各校長、PTA代表の方、地域の方を含んだ形で志免町立通学区の審議会委員会

を設置して、通学区の変更または校舎の新築がいいのか、増築がいいのかという内容について審議をしていただく。

吉住 審議会をいつから立ち上げるのか。

学校教育課長 今年度立ち上げる。

吉住 学校を新築する場合どの位の坪数が必要か。

学校教育課長 グランド、プール、学校給食、体育館、教室等も必要であるという事を見かねて、2万2000平米ぐらいは必要である。



西川 蓉子 議員

安全安心な通学路とは何か

西川 通学路の確保の目的とは何か。

学校教育課長 児童、生徒の通学の安全確保をするため、通学路を設定するもの。

西川 サンリヤン、別府2町内会の子どもの達の安全は保たれているのか通学路の状況調査は。

学校教育課長 下校時は低学年、高学年で集団下校。月に一度職員も付き添っている。

西川 下校時だけでなく登校時は。

学校教育課長 新入学児の時は基本的に一週間位立っていると聞いている。確認はしていない。申し



写真 安全安心な通学路

西川 約一時間の間に200台以上が行き来している。そのすき間を抜けて登下校している。ランドセルすれすれ雨天時には傘に当たっている。危険さあまりない状況。

西川 大型マンション、老人ホームを建設するには行政と業者とが何度も合議されたはず、合議において課長等から通学路について意見が出なかったのか。

学校教育課長 一、二年前に申請で子どもの増減

西川 約一時間の間に200台以上が行き来している。そのすき間を抜けて登下校している。ランドセルすれすれ雨天時には傘に当たっている。危険さあまりない状況。

西川 約一時間の間に200台以上が行き来している。そのすき間を抜けて登下校している。ランドセルすれすれ雨天時には傘に当たっている。危険さあまりない状況。

西川 約一時間の間に200台以上が行き来している。そのすき間を抜けて登下校している。ランドセルすれすれ雨天時には傘に当たっている。危険さあまりない状況。

西川 約一時間の間に200台以上が行き来している。そのすき間を抜けて登下校している。ランドセルすれすれ雨天時には傘に当たっている。危険さあまりない状況。

投票率向上対策を

堤 投票率の低下の原因は何か。

町長 二期連続して無投票という事で、投票率が低かった要因の一つではないかと感じている。

堤 30%に満たない若年層への対策は。

町長 成人式、子ども議会いろいろな取り組みで選挙が近くなったからではなく恒常的に政治に関心を深めていただく取り組みをしていかなければならないという気持ちである。

花づくりまちづくりを

堤 花づくりを通して、住民のまちづくりに対す



堤 久美子 議員



写真 花いっぱい運動

町長 花づくりは人づくり、つまり花づくりによってまちづくりに繋がっていく。「空港の真ん前の小さな町に、花と緑に溢れた本当にきれいな町。是非おいで下さい。シンボルとして堅坑橋・ポタ山がある」と案内したい。

堤 たかが花づくりでも住民と行政の協力体制づくりもできる。

急げ地域福祉計画

地域福祉計画の策





助村 千代子 議員

選挙の投票率アップのための施策は

助村 投票率を上げる施策を行わなければならない。町外転出者の不在者投票対象には投票場入場券を送付すべきだが送付されているのか。

住民課長 送っていない。検討し取り入れたい。

助村 投票立会人の選定方法は公募しているのか。

住民課長 選挙管理委員会に照会してもらっているのが実情。

助村 若い人への取り組みとしても次の選挙から若者に限っては半数位は20代30代の方々を募集されてはいいか。

住民課長 選挙管理委員



写真 投票率アップ

会に期目的にできるかどうか相談したい。

助村 成人式で楽しいイベントのある選挙の啓発を。

生涯学習課長 機会をとらえて啓発に努めていく。

助村 子育て世代へは保育園、幼稚園などを通して選挙の大事さを訴えては。

住民課長 できるものについては行っていきたい。

子育て支援の進捗

助村 来年度の予算に向けて職員提案事業（アイデア予算）が本格的に入

るのか。短期間では出

てくるのは難しいと思う。職員が積極的な提案やアイデアを出せる組織風土もつくらなければならぬ。

助村 若い職員が事業の提案をする事は大事で職員を育てることになる、力を入れて進めていくべき。

助村 早急に進めていくべきと考えている。若い職員の提案を受け止められる体制を含め、早急に整備していく。

住民税増税はやめよ

末藤 定率減税の廃止による住民税が、多いひとで15倍ぐらいの値上げ増税となっている、この住民税増税によってどのような影響がでると考えているか。

総務課長 定率減税の廃止により、納税通知書を送付したところ電話並びに窓口での対応で一日一〇〇件近く問い合わせが

きている。税額があがると徴収率に影響するが、税率の現状維持、さらには徴収率のアップが課せられた対策と考えている。

末藤 住民税の増税によって子育ての保育料金がはね上がるのでは。



末藤 省三 議員

子育て支援課長

保育料については前年度の所得税によって課税しますが、保育料の基準を今回変えているので19年度は昨年と何ら変わりはない。

末藤 就学援助の基準値、福祉施設や公共料金、高校の授業料、国保の減免制度等に響いてくると思うが。

福祉課長 非課税の高齢者の方が課税によって、介護保険制度の利用料金月額の上限額、障害者自立支援法に基づく月額上限額、福祉施設、入所施

所得税・住民税が変わります! 税源移譲により きめ細かな行政サービスを行えるよう、国から地方へ税源の移譲が行われます。 所得税は19年1月分から、4段階の税率が6段階になりました 住民税は19年6月分から、3段階の税率を一律10%に

写真 住民税増税



大熊 則雄 議員

シーメイトウォーキングロードの利用の現状

大熊 行政はどのような指導をされているのか。

町長 難しい問題で私も答えに窮している。

福祉課長 結論を申し上げる。ウォーキングロードへ進入が可能な考えられる箇所が数カ所あるので、ウォーキングロードへ入れないようにする。自転車の乗り入れ禁止の表示はありますけど、軽自動車についての警告の看板がないので、それも設置しながらウォーキングロードの利用者の安全に努めていきたいと思う。

大熊 私も今聞いて安心



写真 シーメイトウォーキングロード

した。

町長 特にウォーキングロードで子どもの補助のついた自転車等が保護者と一緒歩いてくるので使われるということについては、なかなか注意がしにくいというように思う。

当然であります利用のマナーについてきちっとした表示を早くしておくべきではなかったかと思う。常識的な判断というように考えておった部分もあるかもしれない。常識を逸脱するような、

先ほどのトイレの利用の状況等を十分考えられるということ想定して、利用についてのマナーをきちっと表示させたいと思う。

犬の散歩も、非常に注意がしにくい。条例もつけているので、その中できちっとした取り組みができるように皆さんに喜んでいただける施設となるように努めていきたいと思う。

請願2件

Table with 4 columns: 請願, 請願者, 請願内容, 採決結果. Contains 2 items regarding education budget expansion and medical care for the elderly.

第3回臨時議会

5月30日

第50号議案

専決処分の承認を求めることについて (福岡県介護保険広域連合規約の一部改正) 賛成多数で採択

第51号議案

専決処分の承認を求めることについて (志免町税条例の一部改正) 賛成多数で採択

第52号議案

専決処分の承認を求めることについて (志免町国民健康税条例の一部改正) 医療給付分にかかる年間保険料の最高限度額を53万円から56万円とするもの 賛成多数で採択

第53号議案

工事請負契約の締結について (志免中央小学校増築、補強、大規模改造工事、6億7,725万円) 賛成多数で採択



# 平成19年度予算

～厳しい財政の予算検証～

一般会計95億6,000万円（前年度比1,000万円減額）

## 歳入の主なもの

町税	47億6,000万円	基金繰入金	5億9,000万円
地方交付税	14億1,000万円	町債	4億1,600万円

## 歳出の主なもの

- ◆総務費 9億9,400万円
  - 行政評価指導委託 766万円
  - 男女共同参画住民意識調査費 220万円
- ◆民生費 33億4,800万円
  - 障害者自立支援等諸費 3億6,000万円
  - 後期高齢者医療事務費 3,335万円
  - 地域子ども教室開催補助 242万円
- ◆衛生費 18億878万円
  - 介護予防事業 1,734万円
  - リサイクルセンター建設負担金 2,435万円
- ◆教育費 12億8,979万円
  - 小中学校施設整備 4,105万円
  - 学級補助員賃金 8,474万円
- ◆公債費 10億1,752万円

志免町行財政構築プラン中間年となる今年、財政改革による効果額14億1,500万円の削減はされているものの基金残高も予算ベースで9億円の減となる厳しい財政状況ですが、住民ニーズに素早く対応できる町政運営を求め賛成多数で採択しました。

特別会計 ◆国民健康保険 45億9,800万円 ◆老人保健 34億7,900万円  
◆下水道事業 13億7,500万円

企業会計(水道事業) 13億9,000万円

一般特別企業 会計総額192億5,900万円  
(前年度比3億9,800万円増額)

### 総務文教

15議案と陳情1件について審査

副町長定数条例。

表彰条例等の一部改正する条例。

課設置条例の全部を改正する条例。

収入役の事務の兼掌に関する条例を廃止する条例。

監査委員条例の一部改正する条例。

人事行政の運営等の状況の公表に関する条例。

特別職の職員で臨時又は非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例及び公聴会、調査等に出頭又は参加した者に対する費用弁償に関する条例の一部を改正する条例。

特別職の職員及び教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例。

特別職の職員及び教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例。

特別職の職員及び教育長の給与等に関する条例の給与等に関する条例の特例に関する条例。

特別職の職員及び教育長の給与等に関する条例の特例に関する条例。

職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例。

職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例。

補助金等検討委員会設置条例。

学校通学区域審議会条例の一部を改正する条例。

学校通学区域審議会条例の一部を改正する条例。

### 厚生

6議案について審査

志免町保育の実施に関する条例の一部を改正する条例。

志免町保育の実施に関する条例の一部を改正する条例。

18年度一般会計補正予算。

18年度一般会計補正予算。

18年度国民健康保険特別会計補正予算。

18年度老人保健特別会計補正予算。

19年度国民健康保険特別会計予算。

19年度老人保健特別会計予算。

### 建設

10議案について審査

住居表示審議会条例の一部を改正する条例。

住居表示審議会条例の一部を改正する条例。

志免町道路線の認定。

志免町道路線の認定。

志免町道路線の変更。

志免町道路線の変更。

字の区域及び名称の変更。

字の区域及び名称の変更。

#### 陳情1件

陳情	陳情者	陳情内容	採決結果
公共サービスの安易な民間開放に反対し、国民生活の「安心・安全」の確立を求めるもの。	国家公務員労働組合福岡地区協議会 議長 西島 由太郎	1.市場化テストの安易な導入は行わない。 2.労働者が生活できる賃金を保障する。 3.社会保障制度を充実。	意見書を国へ提出

#### 議案2件

議案	提出者	議案内容	採決結果
委員会条例の一部を改正する条例	佐藤 喙	議員定数の変更、及び委員会条例を改正するもの。	全員賛成
議会会議規則の一部を改正する規則の制定	佐藤 喙	委員会が議案を提出する時は、その案、理由を付け、委員長が議長に提出。	全員賛成




# 議員の寄付は禁止されております。

志免町議会としても町内会行事(盆踊り・敬老会)等の寄付は致しません。


公職選挙法179条

お中元やお歳暮




出産、入学、卒業のお祝いの品やお祝い金


結婚のお祝い金やお祝い品




「贈らない!」「求めない!」「受け取らない!」



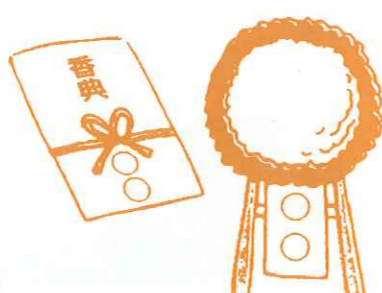
落成式や開店祝の花輪



旅行の饞別



お葬式の香典、花輪やお供え花



『選挙が終わった後でも戸別訪問をして当選(落選)のあいさつ、また感謝の言葉などを掲示したり当選祝賀会の開催・当選のお礼に当選人の氏名や政党名などを言い歩くなどのことは行ってはいけません。』

公職選挙法178条

「選挙期日後のあいさつは制限されています。」

「有権者も、議員や候補者などに寄付を勧誘したり、要求したりすることは法律違反になります。」

平成19年第1回(3月)

# 一般質問通告書

質問者	件名	要旨
池邊 満男	1、合併について	・粕屋6町の合併枠について ・都市計画問題 ・町有財産について
二宮美津代	1、省エネで浮いた経費を還元する『50・50ライフティ・ライフティ』への取り組み 2、自殺予防への取り組み	・子ども達の参加を奨励しながら町づくりにつなげるための取り組みとするためにどういったことが考えられるか ・自殺予防の一つとされるうつ病への対策 ・児童・生徒の自殺予防について
助村千代子	1、妊産婦に優しい環境づくり 2、視覚障がい者のための情報バリアフリーの促進	・少子化対策に取り組む共通認識はいかに出生率を回復させるか ・回復のポイントは安心して生み育てる環境づくりを築くこと ・公的窓口に活字文書読み上げ装置の設置を
大熊 則雄	1、水問題について	・吉原水源の調査について
丸山真智子	1、有料広告事業について 2、堅坑橋や周辺を活用して町おこしを 3、南里町政の総括と公約	・自主財源を確保するために有料広告事業を行ったかどうか ・保存の維持費用、年100万円以上の経済効果があるように活用するための提案 ・4年間の総括を求め、3期目に向けての公約についての質問
大西 勇	1、少子化対策について 2、環境整備について	・認定こども園について ・公園の整備について
西川 蓉子	1、志免町の財政について 2、機構改革について	・財政の健全化について ・機構改革の重点課題について
牛房 良嗣	1、高齢者の健康づくり、具体的な対策 2、高齢者の見守り対策	・行政は、医療費・介護費の増加に歯止めをかけるため、具体的な対策に全力で取り組み ①行政主導から民、町民主導へ②よい原因は、よい結果をつくる③実験―検証―公表 緊急の連絡先は、情報の集約先は
吉住龍太郎	1、シームイトについて 2、志免町の道路事業について 3、人口増による学校の対策は	・シームイトの入浴について ・県道福岡・太宰府線の道路事情について ・通学のための校区換えは
末藤 省三	1、医療について 2、環境について 3、シームイトについて 4、教育問題について	・小児救急医療体制について ・温暖化問題について ・シームイトの暴力問題について ・学力テストの問題点について
古庄信一郎	1、宇美川復旧事業完了後の課題と須恵川の安全対策について 2、町情報提供のあり方とプレスセンター的機関設置について	・宇美川復旧事業の概要について ・宇美川復旧事業後の課題について ・須恵川の安全対策について ・町情報提供(広報・HP)プロセスの確立とプレスセンター的機関の設置について